



学校だより

唐津市立加唐小中学校

第9号

令和元年12月19日発行

文責 校長 井上 英史

中 3 修 学 旅 行

12月9日から中学3年生の修学旅行に行ってきました。今年は教育委員会の配慮のもと、北海道への2泊3日の旅行となりました。自分で決めた主な目的は「生きたクリオネが観たい！」いろいろと調べた結果、札幌市内の水族館で観ることがわかりました。そこで札幌市を中心に他の目的地を決め、地元で食べたい食事なども調べました。いよいよ旅行当日、1日目は札幌市内の水族館で生きているクリオネ（写真参照。殻を持たない巻貝の仲間。翼のような翼足で舞うように泳ぐ。）をはじめて観ることができ、目的を果たすことができました。2日目は趣向を凝らした見せ方で話題を呼んだ旭山動物園で冬でも生き生きと活動する動物たちを見学。3日目は小樽市内で自主研修。詳細な報告は紙面の都合上省きますが、先生方からの援助を受けながら自分自身で作り上げた3日間の旅行はとても充実したものになりました。



劇団風の子九州「やだ、やだ あっかんべー！」公演

12月13日、文化芸術による子供育成総合事業（巡回公演事業）の一環で標記公演が本校体育館で開催され、馬渡小中学校の児童生徒や保育所の園児、島民の方を含め総勢90名が劇を鑑賞しました。幅広い年齢層に分かりやすい内容であつという間に時間が過ぎました。本校の児童4名も花や虫の身体表現、エンディングの歌やダンスで参加し、たくさんの拍手をもらいました。

育友会教育講演会

12月12日、育友会主催の講演会に県の地域振興担当、齊藤達朗氏をお招きし「加唐島の魅力とそのPRの必要性について～加唐島のさらなる魅力化のために～」と題して講演いただきました。島のみんながいつまでも元気でいられるようにすることが自分の目的！という言葉に共感。多人数より少人数で学べる良さが魅力的、普段の何気ない所に魅力が落ちている等、ハツとするような指摘や提案に改めて島の魅力を感じました。27名の参加者でした。またこの日はふれあい給食や親子でサツマイモ料理に挑戦する行事も実施しました。

学校のホームページ&メールアドレスが変わります！

令和2年1月から新情報システムに移行するため、学校のホームページや学校代表メールのアドレスが変更になります。新アドレスは次のとおりです。どうぞ宜しくお願いいたします。

- 学校ホームページ 新アドレス <https://www.education.saga.jp/hp/kakara-j/>
- 学校代表メール 新アドレス kakara-j@education.saga.jp

ツバキの実の収益金で…

前号で収穫したツバキの実、10.8kgを島で買い取ってもらったことをご報告しましたが、先日、その収益金6,480円をいただきました。徳村区長さんや西会長さんたちに手伝ってもらい、全員が働いて得た初めての現金です。この後、島のためにどう活用するかを子どもたちと意見交換しながら考えていきたいと思います。

育友会研修視察報告

11月20日、好天に恵まれた中、本校育友会の研修視察がありました。今回は職員2名を含む総勢10名での日帰り研修で、武雄市―鹿島市―太良町を訪れました。最初の研修地は県立宇宙科学館。佐賀の自然の展示を全員で見学した後、自由行動。体験マシンなどを楽しみました。その後は一路、太良町へ。日本一の干満の差を間近で体感した後、昼食。午後は、本日の研修のメインである太良町糸岐にある早津みかん園を訪れました。有明海が一望できる広大な敷地の中にオレンジ色の実をつけたミカンの木々が整然と植えられていました。様々な品種を栽培されており、たいへんなこだわりと情熱をもってミカン栽培される姿に誰もが感動しました。園主の早津昌俊さんを先頭に園内を説明を受けながら歩いていると、早津さんが道の横の木から無造作にミカンを取り、私たちに渡してくれました。その実はとても甘く、まだあおい時にする爽やかな香りが口一杯に広がりました。右の写真は接ぎ木の説明を受けている様子です。最後は心ゆくまでミカン狩りを楽しんだ後、帰途につきました。とても短く感じた一日でした。



大変お世話になりました！

これまで給食調理員さんがお休みの時に代替給食調理員さんとしてお世話になっていた緒方多栄子さんが11月まで、また9月から給食調理員さんとしてお世話になっていた袈裟丸ツヨ子さんが今月いっぱいでおやめになります。緒方さんには人手が足りず困っていた時に助けていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。また袈裟丸さんには陸部の方から毎日船で通勤していただき、大変なご苦勞をおかけしました。まだ、新しい給食調理員さんは決まっておりませんが、給食が滞らないように、しばらくは職員の代替えで対応していきます。



民生児童委員の交代について

加唐島、松島には1名ずつ民生・児童委員という方がおられ、それぞれ緒方正善さん、中尾真由美さんに務めていただきました。子どもたち、そして職員も大変お世話になりました。このたび、3年間の任期が11月末に終了するにあたり、加唐島の緒方正善さんは継続され、松島の中尾真由美さんは坂口貴子さんに交代されました。大変お世話になりました。そして、これからどうぞ宜しくお願いいたします。

加唐島・松島の草花たち(16)「キクタニギク」

今、加唐島や松島の島内では黄色の花をつけるツワブキに少し遅れて同じ黄色の花をつけるキクタニギクをあちこちで見かけることができます。キクタニギクの名は京都の菊溪に由来し、花径1.5cmほどの小さな花が泡の様に密集して咲きます。草丈は時にとても高く伸び、こんもりとした大きな群落をつくれます。花期は晩秋から初冬にかけて、県内の離島や唐津市、玄海町の範囲に多く分布しています。今の時期、よく似たシマカンギクは花径2.5cmとキクタニギクより一回り大きく、葉の表面に光沢があり、裏面にはT字型の毛が生えています。県内では山麓地方から山地帯に普通に見られます。



1月の主な行事予定

8(水) 始業式、発育測定、給食開始	9(木) 食育推進委員会	10(金) 標準学力検査(小1・3)	
15(水) 高島小との合同スピーチ	16(木) 避難訓練(地震・火災)	17(金) 漢字検定	20(月) 教育
相談(～25)	22(水) 小川小との合同スピーチ	29(水) 小川小との交流学習	31(金) 入学説明会